

## CES 2021出展企業リスト



No	企業名	都道府県	ウェブサイト	事業概要	カテゴリー
1	株式会社アクセルスペース 	東京	<a href="https://www.axelspace.com/?lang=ja">https://www.axelspace.com/?lang=ja</a>	アクセルスペースは、「宇宙を普通の場所に」をビジョンに掲げ、超小型衛星技術のバイオニアとして、超小型衛星の開発から打上げ・運用までをトータルに展開する。	Space Tech
2	ボールウェーブ株式会社 	宮城	<a href="http://www.ballwave.jp/">http://www.ballwave.jp/</a>	ボールウェーブは社の都といわれる日本の都市で誕生したディーテック企業。同社が開発するポータブル・ガスロマトグラフは、産業界から家庭まで、あらゆるシーンで大気中のごくわずかな成分を手軽に測定可能。	IoT and Infrastructure
3	cocoa motors株式会社 	東京	<a href="https://www.cocoamotors.com">https://www.cocoamotors.com</a>	cocoa motorsは、新たなモビリティに対する概念として、ノートPCサイズの一人乗りの電気自動車「WalkCar (ウォーカー)」の開発を行う。	Vehicle Technology
4	株式会社DG TAKANO 	東京	<a href="https://www.dgtakano.co.jp/">https://www.dgtakano.co.jp/</a>	DG TAKANOは、総合的なソリューション企業。電気を使わずに通常の蛇口よりも洗浄力を高めながら、水の使用量を最大95%削減する極限節水ノズル (Bubble90)を開発。国際特許取得済みの脈動流技術により、Bubble90は画期的な製品となり、水コストの大幅な節約と、より迅速で簡単な洗浄が可能。	Smart Home
5	Global Mobility Service株式会社 	東京	<a href="https://www.global-mobility-service.com/index.html">https://www.global-mobility-service.com/index.html</a>	Global Mobility Serviceは、金融包摂型FinTechサービスの提供により、世界の貧困層・低所得層17億人が、金融へのアクセスと就業機会を得て、より豊かな生活を送れる社会を目指している。車両の遠隔起動制御と位置情報特等を実現するIoTデバイス、そこからのセンシングデータを分析・可視化するプラットフォームを活用することでローンのリスクを極小化し、従来はローンやリースの与信審査に通過しなかった人でも、車両を購入することを可能にする。	FinTech
6	Idein株式会社 	東京	<a href="https://idein.jp/">https://idein.jp/</a>	Ideinは、「Actcast」と呼ばれるIoTプラットフォームを開発する。物理世界のイベントとデータを、エッジデバイスでのディープラーニング推論を使用してWebにリンクさせる。エッジコンピューティングの概念を利用して、データ転送とサーバーのコストを大幅に削減し、個人情報や機密情報が漏洩するリスクを軽減する。	IoT and Infrastructure
7	Kotozna株式会社 	東京	<a href="https://kotozna.com/">https://kotozna.com/</a>	Kotoznaは、「言葉のかべ」の解消を目指すIT企業として、109言語に対応した多言語翻訳チャットシステムを軸とした、事業者の多言語化とDX促進を支援するソリューションを提供する。	Accessibility
8	LeapMind株式会社 	東京	<a href="https://leapmind.io/">https://leapmind.io/</a>	LeapMindはディープラーニングをコンパクト化する極小量子化技術に強みを持ち、自動車産業など製造業中心に150社を超える実績を保有している。SWとHW両面の開発ノウハウを元に、半導体IP「Effciera」も開発している。	Artificial Intelligence
9	トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社 	米国 サンディエゴ	<a href="https://www.dfreus.biz/">https://www.dfreus.biz/</a>	Triple Wは、テクノロジーの力で「世界を一步前に進める」ことをビジョンに掲げ、世界初の排泄予測デバイス「DFree」を開発する。「DFree」は超音波センサーを用いて膀胱の変化を捉えることで、排泄のタイミングを予測するIoTウェアラブルデバイス。	Health & Wellness
10	ユカイ工学株式会社 	東京	<a href="https://www.ux-xu.com/">https://www.ux-xu.com/</a>	ユカイ工学は、「ロボティクスで、世界をユカイに」をビジョンに掲げ、家族をつなぐコミュニケーションロボット「BOCCO」、しっぽのついたクッション型セラピーロボット「Qoobo」をはじめ、人の生活に寄り添うユニークな製品を開発する。	Robotics
11	株式会社アクトワークス	大阪	<a href="http://www.actworks.ne.jp/">http://www.actworks.ne.jp/</a>	アクトワークスは、IT専門家だけでなく簡単に設定することが可能な、社外から社内ネットワークに接続するマネージキューブを開発する。	Enterprise
12	エイターリンク株式会社	東京	<a href="https://aeterlink.jp/">https://aeterlink.jp/</a>	エイターリンクは、相互運用性を保証するエコシステム内の小型電子機器のワイヤレス充電とワイヤレスデータ通信の両方を可能にするRFベースのスケラブルテクノロジーであるAir Plugを使用して、次世代のワイヤレス電力を20mまでリードする。	IoT and Infrastructure
13	AMATELUS株式会社	東京	<a href="https://swipevideo.jp/">https://swipevideo.jp/</a>	AMATELUSは、自由視点映像及びマルチアングル映像を、視聴者がスワイプする事でWeb上やアプリ内で自由に視点をスイッチングしながら視聴できる配信システムSwipeVideoを提供する。国際特許として特許取得済みの技術。	Audio Video
14	アルケリス株式会社	神奈川	<a href="https://www.archelis.com/">https://www.archelis.com/</a>	アルケリスは、「世界から立ち仕事のつらさをなくす」をミッションに、立ち仕事による足腰の負担を軽減するアシストスーツ「アルケリス」の企画・開発・販売を行う。	Robotics
15	アキシオンリサーチ株式会社	茨城	<a href="https://www.axionr.com/">https://www.axionr.com/</a>	アキシオンリサーチは、個人の健康状態と疾患リスクを可視化し、その遷移を解析することで疾患リスクを予測し、個別化した健康増進プログラムを提供する。早期がんリスクやCOVID-19の重症化リスクの推定にも対応。	Health & Wellness
16	株式会社Bisu	東京	<a href="https://www.bisu.bio/">https://www.bisu.bio/</a>	Bisuは、IoT尿分析装置「Bisu Body Coach」を開発する。人々がより健康で幸せな生活を送ることができるように、定期的な尿検査により、パーソナライズされた栄養に関するアドバイスを提供する。	Health & Wellness
17	株式会社チャレンジ	東京	<a href="http://www.challengego.co.jp">http://www.challengego.co.jp</a>	チャレンジは防災・防犯製品のメーカーで、センサー内蔵の緊急地震速報装置EQガードを開発する。地震の初期微動を検知しアラームを直ちに発報するため、人々は大きな揺れが始まる前に安全に避難できる。現在、EQガードは8か国で使用されており、世界で最も先進的な技術。	IoT and Infrastructure
18	知能技術株式会社	大阪	<a href="http://www.chinou.co.jp/">http://www.chinou.co.jp/</a>	知能技術は、人工知能がカメラの画像を見ることで、あらゆるサイズの車両をワイヤレスで制御する展示を行う。おもちゃから重機まで、コンピューターやセンサーを追加することなく、すべてを遠隔操作のラジコンカーに変えることが可能。	Robotics
19	株式会社コノル	東京	<a href="https://conol.co.jp/">https://conol.co.jp/</a>	コノルは、WebシステムやIoTハードウェアの開発会社で、様々な業種向けに自社NFCプラットフォーム「CUONA」を展開している。スマートフォンをかざすだけでオフィスに入館したり、ホテルにチェックインしたり、スタッフに頼らずにレストランで注文することが可能。	IoT and Infrastructure
20	DeepScore株式会社	東京	<a href="https://deepscore.ai/">https://deepscore.ai/</a>	DeepScoreは、AI x Scoringをビジネスチャンスと捉える第一線のAIスタートアップ企業で、顔と声からストレス状態を把握してスコアリングを提供。DeepScoreエンジンは信用を担保したい世界の金融機関の貸金業務等に利用されている。	Artificial Intelligence
21	株式会社デジタルアテンダント	東京	<a href="https://digitalattendant.co.jp">digitalattendant.co.jp</a>	デジタルアテンダントは、AIを活用して、高齢者や視覚障害者などのデジタルネイティブでない人々をサポートするために、「現在の環境」と「目の前の人」に関する情報を音声で伝えるウェアラブルデバイス「Dynaglass」を開発する。	Artificial Intelligence
22	エニシア株式会社	京都	<a href="https://enishia-inc.co.jp/">https://enishia-inc.co.jp/</a>	エニシア株式会社は、医師向けに医療カルテの内容を要約するAIソフトウェア「SATOMI」を開発。「情報技術で医療を変える」をミッションに掲げ、言語処理技術を用いて医師の働き方改革や日本医療の発展に貢献する。	Health & Wellness
23	エクセレンス株式会社	京都	<a href="http://1excellence.com/official/homepage.jsp">http://1excellence.com/official/homepage.jsp</a>	Excellenceは最近、優れたコストパフォーマンスを備えた画期的な顔認識アプリケーションであるXFACEをリリース。顔をデバイスに見せることにより、家の正面玄関の鍵を開けることを可能にする。また、記録機能を備えたカメラとのインターホンとしても機能し、体温測定デバイスとしても機能する。	Smart Home
24	株式会社ファーストアセント	東京	<a href="https://first-ascent.jp">https://first-ascent.jp</a>	ファーストアセントは、育児のためにビッグデータを活用するベビーテック企業。150か国15万人以上の赤ちゃんの泣き声データを基に開発した泣き声診断機能を搭載した、CES 2021Innovation Awardsを受賞した、「ainenne」と名付けられた世界初のAIを利用した睡眠トレーニングデバイスを開発する。	Smart Home
25	FutuRocket株式会社	東京	<a href="http://futurocket.co">http://futurocket.co</a>	FutuRocketは、小規模事業者向けのAIカメラ、「ManaCam」とスマートIoTトイレペーパーホルダー「カミアール」を開発中。「カミアール」はトイレの紙の残量を計測し、紙がなくなる前に自動発注を行う。ManaCamは小規模事業者向けの安価で手軽に設置ができる店舗やオフィスの利用者をカウントするためのスマートカメラ。Plug and Play JapanとHAX Tokyoアクセラレータプログラムに採択される。	IoT and Infrastructure
26	geekline合同会社	神奈川	<a href="https://geekline.biz">https://geekline.biz</a>	Geeklineは、デジタルデータ (カレンダー、場所など) に基づき、ユーザーの可用性を予測して、プロフィールに情報を投稿する、新しいクラウドベースの携帯電話システムであるSkyplusの開発者。これにより、他のユーザーが連絡するのに最適な時間を知ることが可能になる。Geeklineは、特許取得済みのデータ収集および管理テクノロジーを活用して、電話通信に革命を起こすことを目指している。	Lifestyle
27	HEROES株式会社	東京	<a href="https://www.heroes-tokyo.com/">https://www.heroes-tokyo.com/</a>	HEROESは、「Technology x Conversation」でソーシャルデザインすることをミッションとし、ユーザーの表情と連動したアバターを介してconvaersation可能なプロダクト「AvaTalk」を開発。遠隔でのカウンセリングやガイド、接客などが可能となり、非接触ながらも対話しやすいコミュニケーションスタイルを創造する。	Smart City

## CES 2021出展企業リスト

28	ハイコージーコーポレーション	大阪	<a href="https://hicozycor.com/">https://hicozycor.com/</a>	ハイコージーは、COVID-19感染症の予防に役立つ、どんな表面にも簡単にスプレーできる光触媒抗ウイルス・抗菌液「ナノソールCC」を提供します。TiO2ナノ粒子とエタノールの革新的で環境に優しいブレンドは、科学的に証明されているように、コロナウイルスを分解しながら超粘着力を発揮します。	Health & Wellness
29	株式会社iDevice	大阪	<a href="https://www.med-idevice.com/">https://www.med-idevice.com/</a>	iDeviceは、リークがない快適なシーリングと皮膚傷害の予防を両立する人工呼吸器用マスクを開発している。皮膚障害は軽傷では発赤程度であるが、骨が露出するような重症例もある。同社は特許技術である人工呼吸器用マスクに特化した蛇腹構造を用いることにより、クッション効果を高め、皮膚への圧力を抑えることによって皮膚障害を予防する。	Health & Wellness
30	株式会社I'mbesideyou	東京	<a href="https://www.imbesideyou.com/en">https://www.imbesideyou.com/en</a>	I'm beside you は、オンラインセッションの個人々の反応分析に特化したマルチモーダルAIを提供するBtoBサービス企業。解約率改善、ハイライト動画生成、経営報告を自動化する。システムと特許を内製し、15の特許を申請済み。	Artificial Intelligence
31	株式会社IMUZAK	山形	<a href="http://imuzak.co.jp/ja/">http://imuzak.co.jp/ja/</a>	Imuzakは、LCDパネルの前に配置すると、パネル上の画像を3Dに変換する新しいレンズを開発する。同社は独自の金型加工技術を使用してレンズを製造している。	IoT and Infrastructure
32	株式会社インターメディア研究所	東京	<a href="http://im-lab.com/">http://im-lab.com/</a>	インターメディア研究所は、電気通信大学発のベンチャーとして、静電容量技術およびドットコード技術に基づく製品の研究開発を行っている。最近、オンラインでのやり取りのための効率的で使いやすい手書きツール「Gridwork」を開発。	IoT and Infrastructure
33	株式会社リキッド・デザイン・システムズ	神奈川	<a href="https://liquiddesign.co.jp">https://liquiddesign.co.jp</a>	リキッドデザインシステムズは、独自のバイタルセンサーを活用した製品を多数開発している。Baby-Tech、Beauty-Tech、Sleep-Tech、Care-Techなど多方面から事業を展開。展示製品は「Kaigo log Med.」で、患者のバイタル情報を計測し、看護師が患者を遠隔で見守れる体動センサとクラウドシステム。COVID-19患者に製品を使えば、医療従事者の接触感染機会を減らすことが可能。	Health & Wellness
34	株式会社マリ	京都	<a href="https://marisleep.co.jp">https://marisleep.co.jp</a>	マリは、非接触技術で世界の健康と睡眠の問題を解決する。発売予定である最初の製品は、ミリ波レーダー技術を使用した非接触バイタルセンサーで、呼吸数、心拍数、対象者の位置、体表面の変位を測定可能。	Health & Wellness
35	メトロウエザー株式会社	京都	<a href="https://www.metroweather.jp">https://www.metroweather.jp</a>	メトロウエザーは、小型高性能ドップラー・ライダーの開発・製造とリアルタイム風況モニタリング、および高精細風況シミュレーションを用いた数時間先の高精細風況予測情報の提供をする。	IoT and Infrastructure
36	ミツフジ株式会社	東京	<a href="https://www.mitsufuji.co.jp/">https://www.mitsufuji.co.jp/</a>	ミツフジのウェアラブルIoTプラットフォーム「hamon」は、センサー、半導体、充電式バッテリーを使用して、着用者の心臓の活動を継続的に監視するように設計されたスマートなアンダーシャツ。同社独自のアルゴリズムを活用して生体認証データを分析し、「hamon」着用者の体調の変化（ストレスや眠気のレベルなど）を視覚的に表示する。	Health & Wellness
37	mui Lab株式会社	京都	<a href="https://mui.jp/en/">https://mui.jp/en/</a>	mui Labは、テクノロジーが人や自然と不調和に在る現状を問題視し、テクノロジーが穏やかに人の生活に佇む未来を目指し、Calm Technology & Design（穏やかな情報技術の設計）を提唱、UI/UXデザインと、実装のための技術開発を行う。	Smart Home
38	株式会社ネクステッジテクノロジー	茨城	<a href="https://www.aerotap.com/index.html">https://www.aerotap.com/index.html</a>	ネクステッジテクノロジーは、3Dカメラを接続するだけで、離れたままPCやKIOSK端末操作できるタッチレスインターフェイス技術を開発提供中。コロナ社会において非接触技術の提供実践は、安全でバリアフリーな社会づくりに貢献できると確信する。	Smart Home
39	パロニム株式会社	東京	<a href="https://www.paronym.jp/">https://www.paronym.jp/</a>	パロニムは、動画の気になる所をタッチするだけで、検索する手間なく、知りたい情報にアクセスできる映像テクノロジー「TIG /ティグ」を開発する。	Audio Video
40	PLIMES株式会社	茨城	<a href="https://www.plimes.com/">https://www.plimes.com/</a>	PLIMES株式会社は、AI/IoTを活用し、嚥下機能のスクリーニングや食事の様子(摂食嚥下動態)を記録・解析するサービス「GOKURI」を開発している。医師、歯科医師、言語聴覚士、看護師といったチームで食事の問題に取り組む方々の課題に資する定量的な情報を提供する。	Health & Wellness
41	株式会社Pyrenee	東京	<a href="https://www.pyrenee.net">https://www.pyrenee.net</a>	Pyreneeは現在、事故防止のためのAI駆動のドライバーアシスタントである「Pyrenee Drive」を開発している。ほとんどの車のダッシュボードに簡単に取り付けられる「PyreneeDrive」は、自動運転カードと同じくらい安全にドライバーを維持することを目的とする。AIのディープラーニングを活用して、ドライバーの行動パターンと周囲を理解し、潜在的なヒューマンエラーを含む危険を警告する。	Vehicle Technology
42	株式会社クオンタムオペレーション	東京	<a href="https://quantum-op.co.jp">https://quantum-op.co.jp</a>	医療とヘルスケアを専門とするIoTスタートアップであるクオンタムオペレーションは、手首に装着して継続的に監視できる非侵襲的なブドウ糖測定センサー（真に継続的に監視する世界初のデバイス）を開発している。この装置は、糖尿病患者の血糖値モニタリングに針を使用することによる痛みを和らげることを目的とする。	Health & Wellness
43	株式会社S'UIMIN	東京	<a href="http://www.suimin.co.jp/">http://www.suimin.co.jp/</a>	S'UIMINは、臨床レベルの睡眠検査が自宅で受けられるIoTサービス「InSomnograf」を提供する。InSomnografは睡眠時の脳波を、装着感の良いデバイスで測定し、AIで解析する。またこの計測では病院での検査よりもユーザーの負担やストレスを大幅に軽減しながら、病院での検査と同等の精度（平均86%を確認）でデータを出力可能。これらにより、不眠、リズムの乱れ、SAS傾向など、さまざまな睡眠トラブルを発見できる。	Health & Wellness
44	株式会社西海クリエイティブカンパニー	長崎	<a href="http://saikaicreative.co.jp/">http://saikaicreative.co.jp/</a>	西海クリエイティブカンパニーは、画像に書かれたテキストを転記するAIを利用した光学式文字認識（OCR）アプリケーションであるVARY GOODBOYの開発者。このテクノロジーを利用するには、VARY GOOD BOYのLINEアカウントの画像を送信するだけで、アプリケーションがそのテキストを自動的に転記する。	Artificial Intelligence /Smart Cities
45	サクラテック株式会社	神奈川	<a href="https://sakuratech.jp/">https://sakuratech.jp/</a>	サクラテックは、マイクロ波・ミリ波を使ったイメージングレーダーに特化し、「miRadar®8」という超小型・高性能レーダープラットフォームを開発。障害物検知や、複数人のバイタル情報（呼吸・脈波）を同時に計測する装置を量産開始。人の皮膚上に現れる脈波の振動が計測可能。	Health & Wellness
46	株式会社SkyDrive	東京	<a href="https://skydrive2020.com/">https://skydrive2020.com/</a>	SkyDriveは、2020年に公開された、日本で初めて成功した有人の「空飛ぶ車」、ならびに重量物を安全に自動搬送する「カーゴ・ドローン」を開発している。	Vehicle Technology
47	株式会社SteraVision	茨城	<a href="http://steravision.com/">http://steravision.com/</a>	SteraVisionは、光ステアリングデバイスをコアとした応用製品の研究開発を行っており、主力プロダクトはミリ波レーダーのFMCW方式の次世代LiDARシステム。人間らしい目でありながら、人間の見えないものを見ることが出来る目を実現しようとするものであり、特に自動運転への応用が期待されている。	Vehicle Technology
48	株式会社toraru	大阪	<a href="http://toraru.co.jp/">http://toraru.co.jp/</a>	toraruは、現地人材と依頼者を繋ぐ、遠隔作業代行のサービス「GENCHI」の開発・運営を行う。「GENCHI」は事情により特定の日に特定の場所に簡単に移動できない人に代わって、現地人材がスマートフォンを使って体験を共有できる疑似移動を生み出すシステムを目指す。これにより現地点検・視察だけでなく、現地での営業代行なども可能。	Enterprise
49	Vanguard Industries株式会社	東京	<a href="https://www.vanguard-industries.com/">https://www.vanguard-industries.com/</a>	Vanguard Industriesは、ハードウェアのスタートアップおよびベンチャービルダーであり、大企業や大学のR & D部門と協力して、将来にプラスの影響を与えるイノベーションのプロトタイプを使用して、アイデアやテクノロジーの市場の可能性を開発および検証する。全く新しいコンセプトで作られたAIペットである最新ロボットMOFLINを展示する。生きている動物のように進化する感情的な能力を有する。	Robotics
50	ウエストユニティス 株式会社	東京	<a href="https://www.westunitis.co.jp/">https://www.westunitis.co.jp/</a>	ウエストユニティスは、企業向けのスマートグラスベースのIoTシステムを開発。間もなく発売されるInfoLinker3は、4G LTE接続、骨伝導スピーカー、およびホットスワップ可能な5000mAhバッテリーを備えた軽量スマートグラスで、作業者が互いにシームレスに通信し、情報にアクセス/入力できるようになる。	IoT and Infrastructure
51	株式会社WorldTryout	東京	<a href="https://worldtryout.com/">https://worldtryout.com/</a>	WorldTryoutは、持続的グルコースモニタリング装置を用いて、アスリートの常時血糖値データを収集する。そのデータから、疲労や故障に関する予測モデルを構築中。同時に、興奮度と、疲労度がマルチにモニタリングできる非酵素電極も開発中であり、持続的モニタリングデバイスに組み込む。アスリートの常時モニタリングデータから、疲労や故障、好不調を予測するサービスを提供することで、ケガをする前に予防するというアスリートのQOL向上に貢献する。	Sports Technology
52	WOTA株式会社	東京	<a href="https://wota.co.jp/">https://wota.co.jp/</a>	WOTAは世界で唯一の自律分散型水循環システムを開発するスタートアップ企業。自律分散型水循環システムとは従来の大型水処理施設を小さなパッケージに詰め込んだ、オンラインでの水処理を可能にするシステムである。最新プロダクトは水循環型手洗いステーション「WOSH」で、水道管がないところに設置することができ、電源と20Lの水があればいつでもどこでも手洗いが可能。	Smart Cities
53	株式会社Xenoma	東京	<a href="https://xenoma.com/">https://xenoma.com/</a>	Xenomaは、スマートアパレル（衣服型デバイス）「e-skin」を通じて、日常生活における楽しみや利便性を向上し、さらに安心安全な社会の実現に貢献するための「予防医療」に繋がる製品やサービスを開発、提供する。	Health & Wellness